

法人運営および施設管理

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

【役員等に関する事項】

平成30年3月31日現在

【評議員 11名】		
評議員	長谷川吉茂	株式会社山形銀行代表取締役頭取
評議員	平井康博	株式会社ヤマコー代表取締役社長
評議員	大澤賢史	山形県観光文化スポーツ部長
評議員	庄司新一	山形市企画調整部長
評議員	大谷駿雄	山形県芸術文化協会会長
評議員	佐賀井仁	山形県立博物館館長
評議員	酒井忠久	公益財団法人致道博物館代表理事
評議員	仲野益美	公益財団法人出羽桜美術館代表理事
評議員	高橋まゆみ	日本児童文芸家協会員
評議員	本間和夫	山形放送株式会社代表取締役社長
評議員	佐藤秀之	株式会社山形新聞社常務取締役

【理事 10名】		
代表理事	寒河江浩二	山形新聞グループ経営会議議長
理事	鏝水功泰	前山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長
理事	矢口俊雄	公益財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事
理事	横倉明史	山形市企画調整部文化振興課長
理事	工藤道汪	山形県美術連盟顧問
理事	植松正志	山形県書道連盟常任顧問
理事	阿部直美	山形県写真連盟会長
理事	国井富彦	株式会社山形新聞社専務取締役
理事	前川進一	山形放送株式会社専務取締役
業務執行理事	菅野滋	公益財団法人山形美術館館長

【監事 2名】		
監事	中山真一	株式会社塚田会計事務所代表取締役社長
監事	長谷川憲治	株式会社きらやか銀行相談役

【顧問 3名】		
顧問	黒澤洋介	前山形新聞グループ経営会議議長
顧問	加藤千明	元山形美術館館長
顧問	高橋邦芳	前山形美術館館長

【理事会、評議員会に関する事項】

1. 第1回理事会

平成29年6月9日(金) 午後1時30分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：寒河江浩二(代表理事)、松田洋一、横倉明史、工藤道汪、植松正志、阿部直美、国井富彦、前川進一、菅野滋(以上9名)

監事：中山眞一、長谷川憲治 顧問：黒澤洋介、加藤千明、高橋邦芳

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

第1号議案 平成28年度事業報告および決算(案)承認の件

岡部副館長より平成28年度の展覧会や収蔵品などについてプロジェクトを使った説明があったほか、キャンパスメンバーズ制度の導入、外部からの実習生受け入れ指導、美術教育普及活動への協力など収蔵品を活用した事業や指導についての実績なども報告された。また大沼事務局長より役員の変更登記、理事会・評議員会、補助金・寄付金の受領状況など法人運営と施設管理についての詳細な報告の後、鈴木事務局次長より平成28年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細等について細部にわたる説明があった。

引き続き、監事を代表して中山監事より、「5月23日に長谷川監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

第2号議案 理事補充選任候補者(案)の件

大沼事務局長より人事異動等により辞任届が出ている理事の補充選任について、定時評議員会に提案する案件である旨の説明があり、関係職域から推薦された候補者2名の案が示された。

退任理事

大通 薫氏(前山形県企画振興部県民文化課長)

松田洋一氏(前山形県生涯学習文化財団専務理事)

以上2名

理事補充選任候補者案

鎌水功泰氏（山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長）

矢口俊雄氏（山形県生涯学習文化財団専務理事） 以上 2 名

（任期は前任者の残任期間となるので平成 30 年 6 月まで）

第 3 号議案 評議員補充選任候補者(案)の件

大沼事務局長より人事異動等により辞任届が出ている評議員の補充選任について、定時評議員会に提案する案件である旨の説明があり、関係職域から推薦された候補者 3 名の案が示された。

退任評議員

高橋広樹氏（前山形県企画振興部長）

岸 善一氏（前山形県立博物館長）

深山 洋氏（山形新聞社常務取締役） 以上 3 名

評議員補充選任候補者案

大澤賢史氏（山形県観光文化スポーツ部長）

佐賀井 仁氏（山形県立博物館長）

佐藤秀之氏（山形新聞社取締役編集局長） 以上 3 名

（任期は前任者の残任期間となるので平成 31 年 6 月まで）

第 4 号議案 平成 29 年度定時評議員会開催(案)の件

大沼事務局長より、本日承認された第 1 号～3 号議案については評議員会に諮り承認を得る必要があるので、定款に基づき、理事会の議決を経て代表理事が招集する平成 29 年度定時評議員会開催(案)が次のように示された。

日 時 平成 29 年 6 月 27 日(火) 午後 1 時 30 分より

会 場 山形グランドホテル（山形市本町）

議 事 第 1 号議案 議事録署名人選出について

第 2 号議案 平成 28 年度事業報告および決算承認の件

第 3 号議案 理事補充選任の件

第 4 号議案 評議員補充選任の件

その他

以上、第 1 号議案から第 4 号議案について原案どおり承認、可決した。

2. 定時評議員会

平成 29 年 6 月 27 日(火)午後 1 時 30 分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 評議員：長谷川吉茂、高橋広樹、大谷駿雄、酒井忠久、高橋まゆみ、本間和夫、深山洋（以上 7 名） 理事：寒河江浩二(代表理事)、菅野滋（業務執行理事） 監事：中山眞一、長谷川憲治 オブザーバー：菊地千恵子（山形県県民文化スポーツ課）

〔議事の経過の要領およびその結果〕

長谷川吉茂評議員を議長に選出。定足数を確認し、議案の審議に入った。

【協議事項】

第 1 号議案 議事録署名人選出について

定款にもとづき、議長以外の評議員の中から 2 名を選出することになり、長谷川議長に一任することを全員が承諾。長谷川議長は大谷駿雄評議員と本間和夫評議員を指名した。

第 2 号議案 平成 28 年度事業報告並びに決算承認の件

岡部副館長より平成 28 年度の展覧会や収蔵品などについてプロジェクトを使った説明があったほか、キャンパスメンバーズ制度の導入、外部からの実習生受け入れ指導、美術教育普及活動への協力など収蔵品を活用した事業や指導についての実績なども報告された。また大沼事務局長より役員の変更登記、理事会・評議員会、補助金・寄付金の受領状況など法人運営と施設管理についての詳細な報告の後、鈴木事務局次長より平成 28 年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細等について細部にわたる説明があった。引き続き、監事を代表して中山監事より、「5 月 23 日に長谷川監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

第 3 号議案 理事補充選任の件

大沼事務局長より人事異動等により辞任届が出ている理事 2 名の補充選任について、6 月 9 日に開催された第 1 回理事会で選任された候補者 2 名を評議員会に諮る案件であることの説明があった。

退任理事

大通 薫氏（前山形県企画振興部県民文化課長）
松田洋一氏（前山形県生涯学習文化財団専務理事） 以上 2 名

理事補充選任候補者案

鏑水功泰氏（山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長）
矢口俊雄氏（山形県生涯学習文化財団専務理事） 以上 2 名
（任期は前任者の残任期間となるので平成 30 年 6 月まで）

第 4 号議案 評議員補充選任の件

大沼事務局長より人事異動等により辞任届が出ている評議員 3 名の補充選任について、6 月 9 日に開催された第 1 回理事会で選任された候補者 3 名を評議員会に諮る案件であることの説明があった。

退任評議員

高橋広樹氏（前山形県企画振興部長）
岸 善一氏（前山形県立博物館長）
深山 洋氏（前山形新聞社常務取締役） 以上 3 名

評議員補充選任候補者案

大澤賢史氏（山形県観光文化スポーツ部長）
佐賀井仁氏（山形県立博物館長）
佐藤秀之氏（山形新聞社常務取締役） 以上 3 名
（任期は前任者の残任期間となるので平成 31 年 6 月まで）

以上、第 1 号議案から第 4 号議案について原案通り承認、可決した。

3. 第 2 回理事会

平成 29 年 12 月 8 日(金)午後 3 時より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：寒河江浩二、矢口俊雄、横倉明史、工藤道汪、阿部直美、
国井富彦、菅野 滋（以上 7 名） 監事：中山真一、長谷川憲治
顧問：黒澤洋介、高橋邦芳

〔議事の経過の要領およびその結果〕

大沼事務局長より、前回理事会(平成 29 年 6 月 9 日)以降の主な運営事業および 10 月に行われた山形市監査委員による「財政補助団体等監査」について

の説明があった。

【協議事項】

第1号議案 平成29年度補正予算(案)の件

大沼事務局長より、平成29年度に入り当初予算に含んでいなかった補助金等の交付決定がなされたことなどから、収支が変動するので補正をする旨の提案があった。正味財産増減予算書補正案が示され、経常収益の部受取地方公共団体補助金に1,524,000円、受取地方公共団体負担金に3,950,000円、合計5,474,000円を追加計上する旨の説明があった。また、補助金および負担金の根拠となる二つの事業について詳細な説明があり、減価償却費を除く実質上の収支は、当初予算比プラス5,474,000円となり、1,474,000円の黒字に転じる旨の説明があった。

第2号議案 山形美術館規則の一部改正(案)の件

菅野館長より、山形美術館の多様な使用を促進するために必要な規程の整備を図るため、山形美術館規則第4条に入館料・使用料の特例を定める1項を加える一部改正案が提示された。

第3号議案 会計処理規程の一部改正(案)の件

菅野館長より、会計事務の適正かつ効率的な処理を図るために、会計処理規程第24条第2項中の「残高証明書」を「取引金融機関」に改め、また第8章を設け、この規程の実施に必要な事項は別に代表理事が定める〔補則〕を追加する一部改正案が提示された。

以上、第1号議案から第3号議案について原案通り承認、可決した。

4. 第3回理事会

平成30年3月16日(金)午前10時30分より山形グランドホテルで開催した。

出席者 理事：寒河江浩二、矢口俊雄、横倉明史、工藤道汪、阿部直美、国井富彦、前川進一、菅野滋(以上8名) 監事：中山真一、長谷川憲治 顧問：加藤千明、高橋邦芳 オブザーバー：菊地千恵子(山形県県民文化スポーツ課)

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

【報告事項】

大沼事務局長より前回理事会(平成 29 年 12 月 8 日)以降の主な運営事業について説明があった。

【協議事項】

第 1 号議案 平成 30 年度事業計画(案)の件

岡部副館長より、平成 30 年度の企画展や収蔵品展、展示施設貸与事業などの公益事業についてスライドを使った詳細な説明があったほか、キャンパスメンバーズ制度や子どもの山形美術館鑑賞プログラムなどに引き続き取り組み、学校教育における美術館の活用や、鑑賞や体験による豊かな創造力の醸成など、地域の文化に根ざした魅力ある美術館づくりを推進していく旨の目標が示された。

第 2 号議案 平成 30 年度予算(案)の件

菅野館長より、平成 30 年度正味財産増減予算書(案)が示され、新年度予算の内容について 29 年度予算との比較をしながら詳細な説明があった。

30 年度は、秋の院展山形展の開催がないなどの理由で経常収益は 29 年度予算比-889,000 円、経常費用は院展がないため委託費は減ったが学芸員 1 名の新規採用や「ふるさとの風景」の保険料や展示設営費の増加で+111,000 円となり減価償却費 31,000,000 円を除いた実質上の収支は-5,000,000 円となることが示された。

第 3 号議案 平成 30 年度資金調達および設備投資の見込み(案)について

大沼事務局長より、定款で毎年度の事業開始の前日までに理事会での承認事項である旨の理由と、平成 30 年度は外部借り入れおよび設備投資は予定していないとの説明があった。

以上、第 1 号議案から第 3 号議案について原案通り承認、可決した。

【登記・許可に関する事項】

月 日	曜	内 容
7月19日	水	山形地方法務局に役員変更にとまなう登記を完了。20日、県に変更を電子届出した。

【補助金等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月1日	火	山形県に平成29年度山形県博物館事業共催、平成29年度事業共催負担金交付申請書を提出した。
〃		山形市に平成29年度事業名義後援許可申請書、平成29年度山形美術館運営費補助金交付申請書を提出した。
〃		山形県生涯学習文化財団に平成29年度文化団体等連携支援事業共催、平成29年度支援助成金交付申請書を提出した。
〃		山形新聞と山形放送より、平成29年度運営寄付金(各1,760万円 計 3,520万円)の交付決定通知書を受理した。
〃		山形県に平成28年度文化芸術体験プログラム支援事業費補助金実績報告書を提出した。
〃		山形県に平成29年度文化芸術体験プログラム支援事業費補助金交付申請書を提出した。
4月13日	木	山形県に平成29年度山形県博物館事業共催負担金の請求書を提出した。
4月14日	金	山形県より平成28年度文化芸術体験プログラム支援事業費補助金の額の決定通知を受理した。(157万円)
〃		山形放送より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
4月15日	土	山形県より平成29年度山形県博物館共催事業承認及び負担金交付決定通知を受理した。(1,875万円/4月1日付)
4月18日	火	山形県より平成28年度山形県インバウンド受入態勢整備事業費補助金の額の決定通知を受理した。(100万円)
〃		山形市より平成29年度山形美術館運営費補助金(3,000万円)交付決定通知を受理した。(4月13日付)
4月27日	木	山形県生涯学習文化財団より平成29年度文化団体等連携支援事業共催承認通知、ならびに平成29年度支援助成金(625万円)交付決定通知を受理した。(各4月1日付)
〃		山形県に平成28年度山形県博物館事業共催負担金の実績報告書を提出した。
〃		山形県生涯学習文化財団に平成28年度文化団体等連携支援事業実績報告書を提出した。
〃		山形県文化芸術交流発信事業実行委員会に平成28年度の共催負担金請求書(458万8千円)を提出した。
〃		山形市に平成28年度山形美術館運営費事業実績報告書を提出した。
4月28日	金	山形県より平成28年度山形県インバウンド受入態勢整備事業費補助金100万円を受領した。
5月1日	月	山形県より平成29年度山形県博物館事業共催負担金210万円を受領した。(1回目)
5月9日	火	山形県より平成29年度文化芸術体験プログラム支援事業費補助金(152万4千円)の決定通知を受理した。

5月10日	水	山形県文化芸術交流発信事業実行委員会より平成28年度の共催負担金458万8千円を受領した。
5月15日	月	山形新聞社より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
5月19日	金	山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課担当者による、平成28年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の実地検査を受けた。
5月27日	土	山形市より平成28年度山形美術館運営費補助金の額の確定通知(3,000万円)を受領した。(5/8付)
5月31日	水	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金の額の確定通知(1,875万円)を受領した
〃		山形県生涯学習文化財団より平成28年度文化団体等連携支援助成金の額の確定通知(625万円)を受領した。
6月1日	木	山形県生涯学習文化財団に平成29年度文化団体等連携支援事業助成金請求書を提出した。
〃		山形市より平成29年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した(1回目)。
7月7日	金	山形県生涯学習文化財団より、平成29年度文化団体等連携支援助成金312万5千円を受領した。(1回目)
7月14日	金	山形放送より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
〃		山形県より平成29年度山形県博物館共催事業負担金340万円を受領した。(2回目)
8月15日	火	山形新聞社より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月23日	水	山形県より平成29年度山形県博物館共催事業負担金310万円を受領した。(3回目)
9月7日	木	山形市より平成29年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(2回目)。
9月22日	金	山形県文化芸術交流発信事業実行委員会の書面決議行われ、山形美術館に対する平成29年度の共催負担金予算(395万円)が示された。
10月10日	月	山形県生涯学習文化財団より、平成29年度文化団体等連携支援助成金210万円を受領した。(2回目)
10月13日	金	山形放送より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
10月18日	水	山形市監査委員による平成28年度の山形美術館運営費補助金に係る出納その他の事務事業の執行状況及び所管部課の事務の執行状況についての監査が行われた。菅野館長・岡部副館長・大沼事務局長・鈴木事務局次長が出席。
10月23日	月	山形市に平成30年度山形美術館運営費補助金措置願いを提出した。
10月25日	水	山形市役所において、10月18日に行われた財政援助団体等監査(山形美術館運営補助金)の監査講評が行われたが指摘事項はなかった。
〃		山形県より平成29年度山形県博物館共催事業負担金280万円を受領した。(4回目)
11月15日	水	山形新聞社より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
11月24日	金	山形県と山形県生涯学習文化財団に平成30年度山形県博物館共催事業負担金ならびに山形県文化団体等連携支援助成金の予算措置願いを提出した。
12月7日	木	山形市より平成29年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(3回目)。
12月20日	水	山形県より平成29年度山形県博物館共催事業負担金210万円を受領した。(5回目)
1月11日	木	山形県生涯学習文化財団より、平成29年度文化団体等連携支援助成金102万5千円を受領した。(3回目)

1月15日	月	山形放送より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月15日	木	山形新聞社より平成29年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月23日	月	山形県より平成29年度山形県博物館共催事業負担金175万円を受領した。(6回目)
3月20日	火	山形県生涯学習文化財団より、平成29年度文化団体等連携支援助成金152万4千円を受領した。(4回目)

【運営・管理等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月21日	金	第72回山形県総合美術展覧会の実行委員会が山形美術館会議室で開かれ、日程、公募規定、事務局構成、審査員などについて確認した。大沼事務局長が出席。
5月23日	火	中山眞一、長谷川憲治 両監事による平成28年度の監査が行われた。
6月7日	水	山形県総合書道展の運営委員会が開かれ、総務の植松弘祥・荒木扁舟両氏が退任、新総務に大越松峰・植松龍祥・高橋嶽崖の各氏を選任した。
6月8日	木	第42回山形県総合書道展の第2回運営委員会が開かれ、日程や公募規定、審査員の選任等について打合せが行われた。
6月9日	金	平成29年度第1回理事会を開催。平成28年度の事業報告ならびに決算案、理事および評議員の補充選任候補者案を承認した。
6月22日	木	北側搬入口(トラックデッキ)入口の段差解消のため、スロープを形成する擦付工事を行った。
6月27日	火	平成29年度定時評議員会を開催。平成28年度の事業報告ならびに決算案、理事および評議員の補充選任候補者案を承認した。
7月9日	日	第42回山形県総合書道展の実務分担者会議が開かれ、日程や役割分担等について詳細な打合せが行われた。(大手門パルズ)
7月20日	木	6月27日の定時評議員会の承認を経て、役員の変更を山形県に電子届出した。
〃		第72回山形県総合美術展覧会の事務局会議が開かれ、実行委員会での決定事項等の報告ならびに業務分担等の打合せが行われた。大沼事務局長が出席した。
7月24日	月	山形ビルサービスによる、消防用設備の点検が行われた。誘導灯のバッテリー不良等の指摘(5箇所)があり、改修の要請をした。(8/30施工完了)
9月8日	金	子どもたちに地域の優れた芸術文化に触れてもらい、豊かな心と感性を育もうと企画した芸術体験プログラムに東根三中の3年生34人が参加。県美展、こども県展、常設展などを鑑賞し、芸術作品の奥深さや迫力に触れた。
9月9日	土	午前9時より、平成29年度の総合消防訓練を行った。通報、避難誘導および模擬消火器による消火訓練も行い、防災に対する意識の向上を図った。
9月29日	金	YAMAコレ実行委員会の平成29年度総会が開催され、28年度の事業・決算報告、ならびに29年度の事業計画・予算案を承認した。菅野館長・大沼事務局長が出席した。山形美術館・天童市美術館・山寺後藤美術館・広重美術館が参加。
10月13日	金	2月に開催する第52回山形県写真展の運営委員会が開かれ、開催期間、審査員の選定、応募要項などについて詳細な打合せが行われた。会期は2月22日から3月21日まで、審査員は大西みつぐ氏。
11月1日	水	山形県教育委員会文化財保護指導委員による平成29年度の指定文化財巡回指導が行われ、文化財の原状確認、保存・活用などについての聴取が行われた。岡部副館長、白幡学芸員が対応。
11月9日	木	再興第102回院展山形展が開幕。吉村山形県知事、細谷山形県生涯学習文化財団理事長、横倉山形市文化振興課長、日本美術院より福王寺一彦氏ほかを招き開展式を行った。また、会期中ミュージアムコンサートなどの関連イベントも開催した。

11月15日	水	音声ガイドペンを20本購入した。
11月28日	火	学芸部門強化のため、学芸員を2名から3名に増員するための募集を開始した。(平成30年4月採用)
12月2日	土	第3回こども県展委員会が開催され、来年度の60回記念展について特別企画案などの検討が行われた。菅野館長が出席。
12月8日	金	平成29年度第3回理事会を開催。平成29年度の補正予算案を審議、承認された。また、山形美術館規則の一部改正案、会計処理規程の一部改正についても審議、承認された。
12月14日	木	山形新聞社事業部と来年度の企画展について打合せを行った。
1月13日	土	「家族のかたち展」開催に合わせ、1階ロビーでアコーディオンとギターデュオによるミュージアムコンサートを開催した。立見も含め約150人が鑑賞した。
1月15日	月	山形ビルサービス担当者による、消防設備の定期検査、特殊建築物定期調査、館内消毒を一斉に実施した。
1月16日	火	文化庁担当者による芸術体験プログラム実施に関する現地調査が行われた。山4小の6年生38名が参加した。
1月17日	水	山形美術館会議室において、第73回山形県美術展覧会の県展委員会が開かれ、日程の確認や4部門の審査員候補が確認された。大沼事務局長が出席。
2月2日	金	国連世界観光会議の観光庁主催のフェアウェルレセプションが山形美術館1階で開催された。国内外から約200人が参加し、交流を深めた。
2月28日	水	1月15日に行われた特殊建築物定期調査で指摘された箇所についての改善報告書を山形市建築指導課に提出、受理された。
3月16日	金	平成29年度第3回理事会を開催。平成30年度の事業計画案や予算案が承認された。
3月23日	金	第3回理事会での結果を受け、平成30年度の事業計画、正味財産増減予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類を行政庁(山形県)に電子提出した。
3月31日	土	第1展示室～第3展示室の可動展示パネル49枚の調整修理を行い、スムーズな移動が可能になった。
〃		特別展・企画展等に使用するスポットライトを既存のハロゲンタイプから紫外線カット率も高く、省エネも期待できるLEDに交換した(30基)。来年度のルオー展より使用予定。

【平成29年度 維持会員入会状況】

平成29年4月1日～平成30年3月31日

単位：口

	29年度	28年度	増減	備考
法人会員	69	69	0	年間一口5万円 (特典：1口につき優待券10枚)
特別会員	17	21	-4	年間一口7千円 (特典：同伴者3名入館可)
普通会員	541	541	0	年間一口5千円 (特典：同伴者1名入館可)
学生会員	0	0	0	年間一口2千円 (本人のみ入館可)

学生会員はキャンパスメンバーズ制度の新設により0となった。

キャンパスメンバーズ制度加入校 16校 (前年 19校)

山形大学	東北芸術工科大学
東北公益文科大学	山形県立保健医療大学
山形県立米沢栄養大学	山形県立米沢女子短期大学
東北文教大学	東北文教大学短期大学部
放送大学山形学習センター	山形県立農林大学校
山形県立産業技術短期大学校	山形歯科専門学校
山形デザイン専門学校	山形厚生看護学校
山形市立病院済生館高等看護学院	篠田看護専門学校

※平成29年度の制度利用の入館学生数合計：2,137人 (前年 4,004人)

【平成29年度減免申請校一覧】

	利用日	学 校 名	児童生徒数	引率者数
1	4月8日	一般社団法人青葉の杜Harmony	8	6
2	5月11日	河北町立谷地西部小学校 1学年	5	1
3	5月12日	仙台市立向陽台中学校	133	8
4	5月12日	福島市立松陵中学校 1学年	105	7
5	5月26日	寒河江市立西根小学校 4学年	20	1
6	6月10日	東北芸術工科大学(学外実習)	40	1
7	6月15日	天童市立天童中部小学校 6学年	50	3
8	6月23日	山形県立山形盲学校	2	1
9	7月26日	上山市小中学校造形部会(教員)	0	14
10	8月19日	新庄市立日新中学校 総合文化部	22	1
11	9月6日	山形県立山形養護学校	1	1
12	〃	山形県立山形養護学校	2	2
13	9月7日	山形県立楯岡特別支援学校	13	4
14	9月12日	山形市立第七小学校 みつばち学級	6	3
15	〃	山形市立第七小学校 4学年	60	2
16	9月13日	山形市立第七小学校 2学年	71	3
17	〃	山形市学習センター	12	3
18	9月15日	山形市立第七小学校 1学年	72	3
19	〃	山形市立第七小学校 3学年	80	3
20	〃	山形市立第七小学校 5学年	55	2
21	〃	山形市立第七小学校 6学年	58	2
22	9月14日	山形市立第一小学校	15	3
23	〃	山形市立第一小学校 1・2学年	75	3
24	〃	山形市立第一小学校 3・4学年	81	3
25	10月18日	上山市立南小学校 5学年	40	1
26	10月27日	恵泉ビジョンインターナショナルチャースクール	7	4
27	11月10日	村山市立葉山中学校 1学年	12	1
28	11月17日	天童市立寺津小学校 5学年	3	1
29	1月23日	山形市立第二小学校 5学年	82	5
30	2月1日	山形県立村山特別支援学校 高等部	8	2

合計
(前年) 1,138人 94人
 918人 73人)